



例会報告

高山西ロータリークラブ

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 井辺 一章
- 幹事 塚 和信
- 会報委員長 田中 晶洋



残雪 田中 晶洋

<会長の時間>

プロ野球が本日より開幕いたします。高校野球は、河合出身の根尾君が所属する大阪桐蔭vs履正社の、初の大阪対決となる決勝戦も今日の予定でしたが、雨で順延です。
高山の野球、ソフトもいよいよシーズンに入ります。宝生閣のソフトボールチームは、3月12日に岐阜市において開幕戦にはいり1勝1敗でした。シニアチームということで高山で一チーム。試合は全部県大会です。岐阜、大垣、美濃、郡上と走り回り大変です。



<本日のプログラム>

委員長 新井 典仁

皆さん、こんにちは。環境保全委員会の新井でございます。
本日は、NPO法人活エネルギーアカデミー理事長の山崎昌彦先生をお招きしまして、講話をお願い致しました。簡単に山崎先生のプロフィールをご紹介します。

山崎先生は昭和 30 年に地元 高山市にお生まれになりまして、斐太高概卒業後、三重大学農学部林業科進学され昭和 53 年に同大学を卒業されております。その後は地元の日進木工 (株) に勤務された後、昭和 60 年に P E C 産業教育センターに入社され、平成 26 年に (株) P E C 協会の代表取締役会長を退任された後は、経営コンサルタントの (株) 山崎経営の代表取締役として、また NPO 法人活エネルギーアカデミーの理事長としてご活躍されております。ちなみに私事ですが、私自身、小学校の頃に剣道を習っておりまして、その時の私の恩師でもあります。たいへん厳しくも心のこもった指導をして頂いた記憶がございます。今でも本当に感謝しております。それではよろしくお願ひいたします。

環境保全委員会



<幹事報告>

◎ R I 日本事務局より

・ 4 月のロータリーレートについて
1 ドル 116 円 (現行どおり)

◎ 濃飛グループガバナー補佐より

・ 濃飛グループ会員増強セミナー開催の御礼

◎ 米山梅吉記念館より

・ 春季例祭のご案内および賛助会員募集

日時 4 月 22 日 (土) 14:00~ 登録料 無料
場所 米山梅吉記念館ホール



<例会変更>

高山 … 5 月 4 日 (木) は、法定休日 (みどりの日) のため休会
5 月 11 日 (木) は、新緑家族例会のため、
18:30~ ホテル高山アソシアリゾート に変更
6 月 29 日 (木) は、定款第 6 条により 休会
高山中央 … 5 月 1 日 (月) は、定款により 休会
5 月 15 日 (月) は、新緑例会のため
18:30~ 銀風 に 変更

<受贈誌>

(財) 米山記念奨学会「館報 Vol. 29」

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	27 名	8 名	35 名	39 名	89.74%
本日	31 名	—	31 名	39 名	79.49%



Wood Job

~山の仕事を通じて、ここ高山を日本一幸せに暮らす人の御こしよ~
NPO 法人 活エネルギーアカデミー 理事長 山崎 昌彦 様
平成 26 年 1 月 18 日、國島高山市長の高山エネルギー大作戦より始まった NPO 法人は、エネルギー活用を実践している。
木の駅プロジェクトを立ち上げ、山の間伐材でお金を廻し(地域通貨の発行、運用)地産地消の経済を実証している。(参加者は 60 歳以上の方が多く、80 歳の新人も)
活動で分かったことは、みな今の年齢で現役だという姿勢、理念が必要なこと。少子高齢化とは悲観論ではなく、今をいかにしあわせに暮らすかが問われているのだ。(一人あたりの自然の恩恵が増えること、チャンスと捉える)

例会報告

木の駅「積まマイカー(市のトラックが定期集荷する物流システム)」、山主は近くの木の駅に材を持っていくと、軽トラック1車2,000エネポ=2,000円分もらえるしくみが高山市に認可され、木の駅が7か所になった。

間伐利用を考えるうちに、薪の熱を電気になりたいと思い立ち、アイシン精機(株)OBの百瀬豊氏(スターリングエンジン)との協働研究にて、自家発電ストーブMoMoを開発した。現在までに高山市役所玄関、エコハウス高山に納入設置しているが、まち協20団体への展開が望まれる。

また、丸太で作ったキャンドルを、除夜祭の参道に灯すと好評で、次年は30個を準備する。

自転車のダイナモにトタン板で羽をつけ、水車発電している。山間の谷川、農業用水路で24時間365日稼働している。第6回工業高等専門学校生少水力発電アイデアコンテストが3月26日に丹生川町で開催され、農業用水路8か所に見事な作品が設置された。是非高山の宝にしたい。

山の仕事が価値となり、地域通貨eneपोを手にした山主さんたちは40店舗ある協賛店で使用し、協賛店がひだしん各支店窓口を持ち込むと決済される。集まったeneपोは当事務局が回収し、循環している。

地域通貨の対価交換(手数料無し)がなぜできるのか。それはプリペイドカード法に法り、半年以内の使用期限で運用し、発行費用を賄える回収率であるとの実験結果により実現した。(財務局に実例報告している)

財務局はじめ、法務局、県庁・役所の職員は皆60歳以下で、自分より年下であるという現実。自分の立場(経験体験者)では、協力的姿勢が大切だと気付き、足しげく通っている。役所の業務は守り。攻めの仕事はできない。前例がない事はよしとしない所である。

太陽光発電、小水力発電、バイオマス発電と全国的に再生可能エネルギーブームだが、売電収益効果対価費用という損得の考え、儲け主義が大きな問題である。(非化石燃料でCO2削減の意味)

重要なことは、人口減少の未来、この上なげもってエネルギーが必要なのか。高山の盆地に暮らすという先人の教えに學ぼう。

日本一森林に囲まれた(92%)価値エネルギーの宝庫、海外・県外からのお客様が多いという価値(潜在価値)おおいに恵まれた豊さに目覚め、'よそがいい'という思い込み、悲観主義から脱皮しよう。

<ニコニコボックス>

●井辺 一章さん、堺 和信さん

NPO法人活エネルギーアカデミー理事長 山崎 昌彦さんのご来訪を歓迎致します。本日の卓話よろしくお願いたします。選抜高校野球大会は、大阪桐蔭と履正社による初の大阪勢同士の決勝戦が行われます。昨年の大阪府の大会では履正社が勝ったようですが、その差はほとんどないと思われ。どちらも3連戦となるため、投手起用が鍵となりそうです。根尾君の活躍も楽しみです。両校ともガンバレ!

●新井 典仁さん

山崎昌彦先生のご来訪を心より感謝いたします。

●挾土 貞吉さん

剣道の達人、山崎先生のご来訪大歓迎です。お話し楽しみです。素描集読ませて頂きます。益々のご活躍を祈ります。

●田近 毅さん

山崎さまのご来訪を歓迎申し上げます。卓話楽しみにしています。

●折茂 謙一さん

山崎さんようこそ。卓話楽しみにしています。

●田中 武さん、伊藤 松寿さん、下屋 勝比古さん、新井 典仁さん、黒木 正人さん、杉山 和宏さん、萱垣 敬慈さん

第89回選抜高校野球大会決勝戦はセンバツ史上初の大阪勢同士の対戦となった。大阪桐蔭には飛騨出身の根尾昂(あきら)。投手、内野手、外野手をこなし、中学時代にスキーで日本一になるなど抜群の運動能力。決勝戦の活躍に期待したい! 決勝12:30開始履正社(大阪)一大阪桐蔭(大阪)

●大村 貴之さん、平 義孝さん、田近 毅さん、下屋 勝比古さん、松川 英明さん

大相撲春場所新横綱・稀勢の里は、終盤戦でけがを負うアクシデントに見舞われながらも強行出場し、劇的な逆転優勝。「痛みを耐えてよくがんばった。感動した」by 元首相

●伊藤 松寿さん

本日社会奉仕のため早退します。

座右の銘

黒木 正人

『「自画像」を見て、
二十歳を回収する』



岐阜県美術館に、岸田劉生23歳、1914年作の「自画像」という一枚の絵がある。

その絵は、今ここに在るものの存在を丁寧に描き上げている。今ここに在る目、鼻、口、皮膚、そして今ここに在る髪の毛1本1本までが、時を隔てた現在にあってもそこに存在している。そしてその孤独な眼差しは、今ここに在る私をじっと見つめている。

二十歳の頃、人生とは何か、死とは何かなど真剣に考えたことがあった。そしていつのまにか社会に出て、家族のため、生活のため、会社のためと忙しさに身を任せているうちに、様々なことを考える心の余裕を失うことが多くなった。そんな時に私は、岸田劉生の「自画像」を見て、その前で自分を見つめ直すことをする。

「自画像」、この一枚の絵は、時空を超えて、私の中で時を隔てて変化してしまっただけは何か、そして変わらなかったものは何かを見つめ直すきっかけとなり、自分の二十歳の頃を少しずつ回収する手助けをしてくれる。

座右の銘

杉山 和宏

『好況よし
不況さらによし』



座右の銘と言えものは無く、尋ねられてから慌てて考えるような状態なのですが、事務所の壁に「松下幸之助 日々のことば」という日めくりを掛けており、日々眺めるなかで気に入っている言葉があります。

なんで不況が良いんだ?と思うところですが、好況はもちろん結構なこと。しかし不況の時は心を引き締め、もっとよい方法がないかと真剣に考えるようになる。不況は改善、改革をはかる絶好のチャンスであるというものです。

厳しいときこそ、知恵を出し汗をかき力を合わせて乗り切る。その経験が成長となり、好況になったとき、さらに良い結果を産む。チャンスは気付かないだけで、どこにでもあるんだと勇気付けられる言葉です。

景気や他人のせいにして流されてしまうのではなく、逆手にとってでも成長していく気概を持っていたいと思います。